

ロシア材から国産材などへ建築資材を変更された施工事業者さまへ

助成金のお知らせ

【助成のイメージ】

部材転換

令和2 (2020) 年4月1日 ~ 令和4 (2022) 年3月31日
施工完了物件

《例》 横架材 : レッドウッド集成材を使用
下地材 : オウシュウアカマツ製材を使用
面材 : ラーチ合板を使用

ロシア材とみなします

部材として1つでも使用していたら申請可能

横架材のみ

下地材のみ

面材のみ でも申請可能

令和4 (2022) 年4月28日以降に 部材発注

~ 令和4 (2022) 年11月下旬頃まで 建て方完了予定物件

《例》 杉・ヒノキ・米松

国産材マークのカラマツ合板・SPF

※ ただし、上記(米松・SPF)以外の輸入木材は
ロシア材以外を証明する書類が必要

・荷受け時
・施工時
・建て方完了時
の写が必要

【助成のイメージ】

《参考》部材転換助成金

一戸建ての住宅 (2階建)

(延べ床面積 195.7㎡)

横架材 (15.8㎡) × ¥27,000 = ¥426,000

下地材 (9.2㎡) × ¥27,000 = ¥248,000

面材 (12.4㎡) × ¥27,000 = ¥334,000

合計 (37.4㎡) ¥1,009,000

詳しくは 全木連 国産材転換支援事業

<https://moku-tenkan.jp/tenkan/>

の 説明資料 二次募集 (延長)

をご確認くださいね。



一般社団法人 全国木材組合連合会 補助事業事務局

TEL 03-6550-8540 (平日10:00~17:30)

